

# マルチスパン／シズクリア不燃

## 上張り工法(天井) 施工説明書

このたびは、フクビ製品「マルチスパン／シズクリア不燃」をお買い上げくださりまして有難うございました。  
下記の施工説明をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。

### ■設計の前に

- マルチスパン／シズクリア不燃は不燃認定品です。
- 天井の上張り工法説明書です。壁面では荷重や衝撃がかかると表面がへこむ可能性がありますので、使用できません。

### ■設計上の注意

- 軽量鉄骨下地(下地ピッチが303mm以内)もしくはサンドイッチ断熱パネルへの上張り施工説明書です。
- 下地の位置がわかる場合のみ施工できます。
- 製品の固定は既存の軽量鉄骨下地材・サンドイッチ断熱パネルにビスが20mm以上掛かるように留め付けてください。
- 石膏ボードやケイカル板等の既存天井材に固定することはしないでください。ビス保持力がないため製品が落下する可能性があります。
- カビが付着していたり、水分を含んでいる下地の場合は取り換えが必要です。
- 天井裏と室内の温度差による結露対策ではご使用いただけません。室内側の結露が解消されても天井裏側で結露する可能性があります。
- 天井裏の湿気・熱気を排出するため天井裏換気をとってください。換気が不十分の場合、パネル表裏面で結露する可能性があります。
- 石膏ボードの二重張り等で重い天井の場合は、許容重量を下地メーカーに確認してください。
- 空調や照明等の既存設備を取り外して施工が可能な場合は、取り外してから断熱パネルを施工し、その上に再度取り付けてください。
- 空調や照明等の既存設備の取り外しができない場合は、設備の周りに廻り縁を施工してそこまでを施工ください。

**対象下地：** 軽量鉄骨＋石膏ボード  
 軽量鉄骨＋石膏ボード＋化粧ケイカル板(※軽量鉄骨の位置がわかる場合のみ可)  
 サンドイッチ断熱パネル(金属厚0.4mm以上)

- 強酸性(pH3以下)、強アルカリ性(pH10以上)、硫酸イオン濃度1,000mg/L以上の成分がかかる場合は腐食するおそれがありますので使用できません。
- 耐用温度は80℃です。
- 浴場での上張り施工はできません。天井材を剥がしてから、軽量鉄骨下地へ留め付けをしてください。

### ■使用可能なpH値および水質

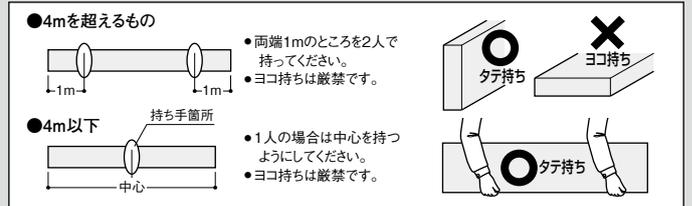


※pH値や水質がその範囲内の温泉であっても、1ヶ月に一度は水洗いをしてください。(濃度の上昇を防ぐため)

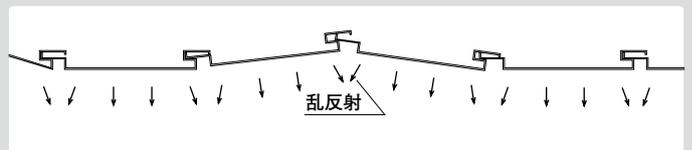
### ■施工上の注意

- 製品の輸送時は、必ず手で持ち、運んでください。肩乗せて運ぶこと、不安定な片持ちをすることは厳禁です。片持ちをすると折れ曲がる恐れがあります。
- 製品の施工時には軍手を着用してください。
- 施工時の汚れが残らないように、切り粉・手垢・汗・汚れ等が付着した場合は、速やかに除去してください。
- ロットにより色調・光沢にばらつきが生じる場合があります。
- 下地のレベルが正確でない、またはビスの締めすぎ・ゆるみなどで断熱パネルが水平でない状態になると乱反射により、色ムラに見える場合があります。
- 照明器具や換気設備等を取り付ける場合は、必ず下地に取り付けてください。取り付け後パネルとの隙間が生じた場合は、必ず防カビ剤入りでクリア色のシーリング材を充填してください。
- 施工時に投光器を使用する場合は、パネルから1m以上離してください。反り・変形・変色の原因となります。

### ■4mを超える長尺物の搬送(梱包状態・枚用状態ともに) ※必ず2人以上で行ってください。



※下地が不揃いの場合、パネルに色ムラが目立つようになります。ご注意ください。



### ■施工後のメンテナンス

- 一番大切なのは日頃のお手入れです。水洗い程度で結構ですので、こまめに実施してください。日頃のお手入れを怠りますとこびりついた汚れが落ちにくくなったり、カビ発生の原因となります。
- 汚れが付いたときは、中性洗剤をスポンジまたは柔らかい布に含ませて拭き取り、水洗いしてください。
- 研磨剤入り洗剤・金属たわし等の使用は避けてください。表面の塗装を傷つける恐れがあります。
- 塩素系消毒剤を使用すると塩素分の蓄積により、表面塗装の剥がれや、アルミ材が腐食する場合がありますので、使用しないでください。

## ■ 施工要領

### 〈上張り施工の流れ〉

1. 施工手順・材料確認

2. 下地の確認

3. 設備の取り外し

4. 防湿・気密シートの施工

5. 部材の加工・施工

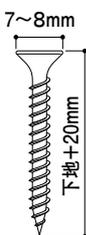
6. マルチスパン/シズクリア不燃の加工・施工

7. 仕上げ

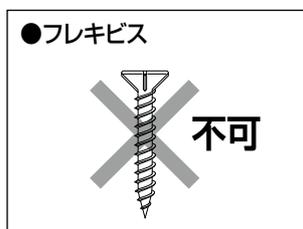
## 1. 施工手順・材料確認

- 施工の手順および施工材料の不足がないか確認してください。
- 留め付け用のビスは下記仕様を選定ください。

### ● 軽天ビス(ラッパタイプ)



### ● フレキビス



径：φ3～3.5mm (ビス頭：φ7～8mm)

長さ：既存下地の厚み+20mm以上

※軽天下地・サンドイッチ断熱パネルに20mm以上掛かるビス長さとしてください。

## 2. 下地の確認

- 対象下地であることを事前に確認してください。

**対象下地：** 軽量鉄骨+石膏ボード

軽量鉄骨+石膏ボード+化粧ケイカル板 (※軽量鉄骨の位置がわかる場合のみ可)

サンドイッチ断熱パネル

軽量鉄骨下地ピッチ：303mm以内であること

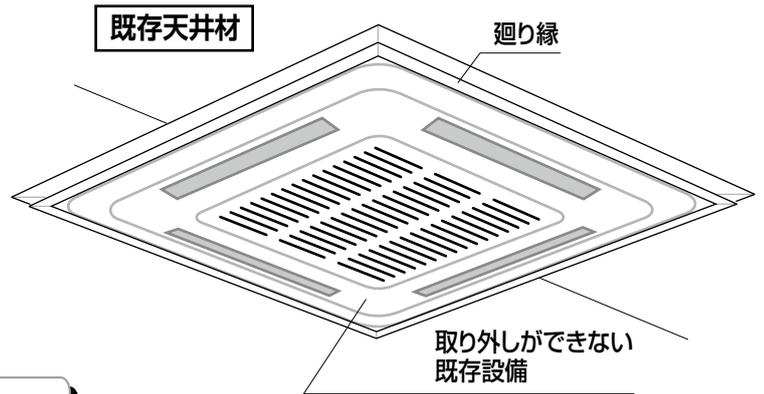
### ⚠ 注意 下地の注意点

- 下地の位置不明な場合は施工できません。
- カビが付着していたり、水分を含んでいる下地の場合は、張り替えを行ってください。
- 石膏ボードの二重張りなどで重い天井の場合は、許容重量を下地メーカーに確認してください。

### 3. 設備の取り外し

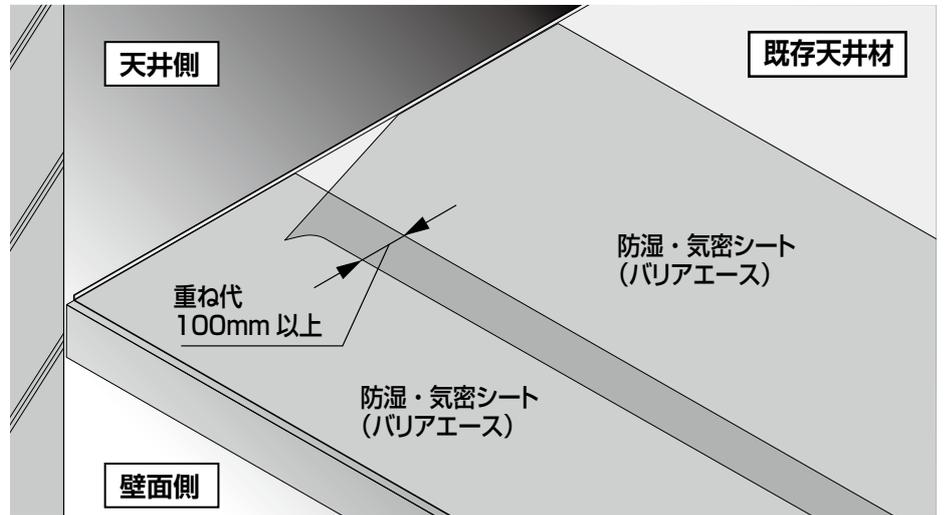
- 空調や照明などの既存設備は事前に取り外してください。
- 取り外しができない場合は、「5. 部材の加工・施工」段階で既存設備の周りに廻り縁を適宜取り付け、縁を切ってマルチスパン/シズクリア不燃を施工してください。

既存設備が取り外しできない場合  
周囲に廻り縁を取り付ける



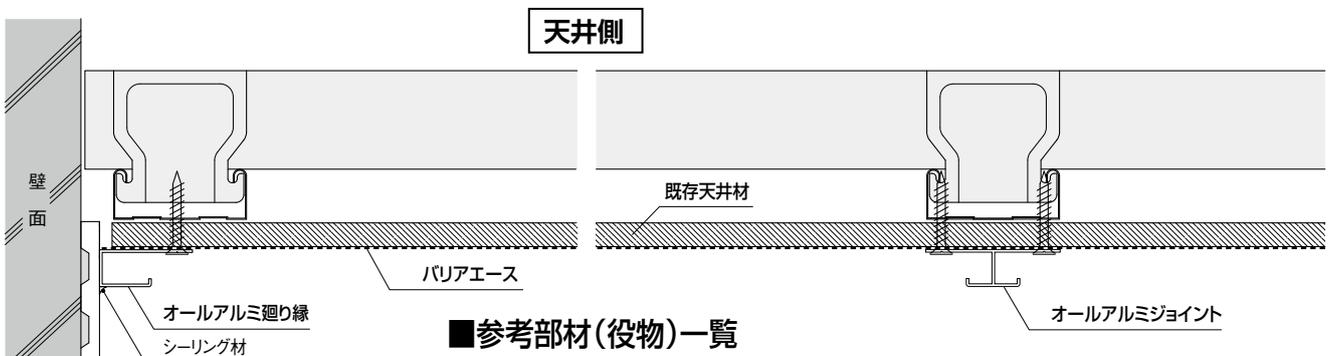
### 4. 防湿・気密シートの施工

- 既存天井材の上から両面テープで防湿・気密シート（バリアエース）を施工してください。
- 重ね代は100mm以上としてください。

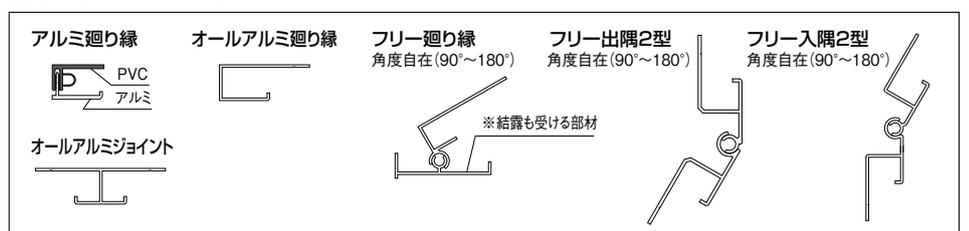


### 5. 部材の加工・施工

- 廻り縁やジョイントなどの部材を施工してください。
- サイズに合わせてカットしてマルチスパン/シズクリア不燃本体を留め付けるビスで、303mmピッチで下地に固定してください。



#### ■参考部材(役物)一覧



## 6. マルチスパン/シズクリア不燃の加工・施工

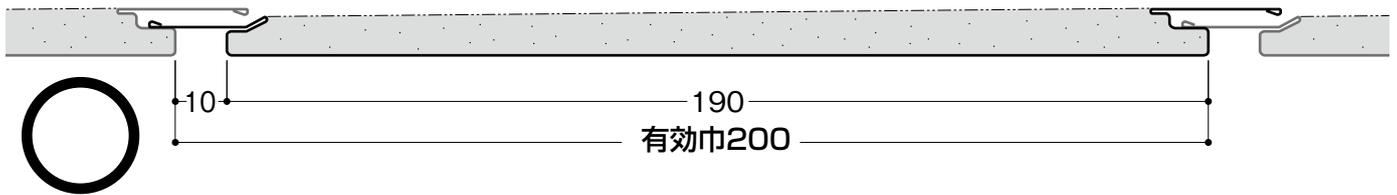
- マルチスパン/シズクリア不燃をサイズに合わせてカットし、軽天ビスで留め付けてください。

### ⚠️ 注意 加工・施工時の注意

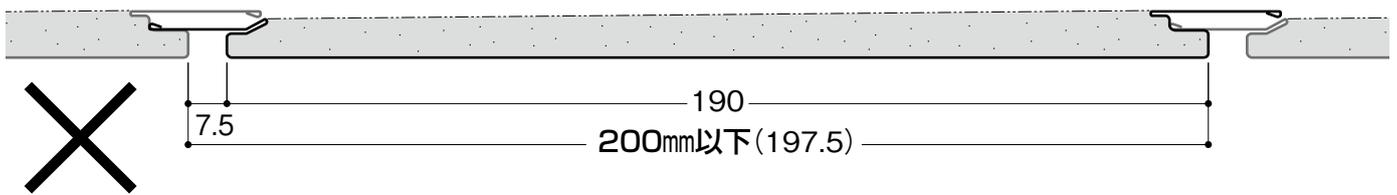
- マルチスパン/シズクリア不燃をカットする際は、アルミ面を上にしてカットしてください。
- 軽天ビスで303mmピッチ以下で留め付けてください。
- マルチスパン/シズクリア不燃の有効巾の寸法を嵌合部で調整しながら取り付けてください。マルチスパン/シズクリア不燃の端部には目地調整のクリアランスを設けているため、奥まで差し込むと有効巾より狭くなり、目地ズレの原因となります。

### ■マルチスパン/シズクリア不燃の嵌合

- 有効巾200mmの寸法を出しながら施工



- 奥まで突き付けて施工すると有効巾200mmが出ない



### ■嵌合形状

目地あり	目地なし
<ul style="list-style-type: none"> <li>●シズクリア不燃</li> <li>●マルチスパン</li> <li>●ウッドマルチスパン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シズクリア不燃(目地なし)</li> <li>●マルチスパン(目地なし)</li> <li>●ウッドマルチスパン(目地なし)</li> </ul>

## 7. 仕上げ

- 取り外していた設備を設置しなおしてください。
- 設備を取り付ける際は、必ず軽量鉄骨下地・サンドイッチ断熱パネルに取り付けてください。

### ⚠️ 注意 シーリング処理

- 部材や設備などとマルチスパン/シズクリア不燃との取り付け部に隙間がある場合は、シーリング材を充填してください。
- シーリング材は防カビ剤入りのクリア色を推奨します。